



第263回触媒化学研究センター談話会

演 題： デザインされた表面反応：

機能化と分子デバイス実現に向けた基礎研究

講演者： 加藤 浩之 博士

(理化学研究所 基幹研究所 川合表面化学研究室 専任研究員)

日 時： 2009年12月10日(木) 13:30 – 15:00

会 場： 北海道大学創成科学研究棟

4階セミナー室A (04-215号室)

要 旨：

固体表面に所定の分子を自在に固定して機能を引出すことは、分子デバイスなどの応用へ向けた展開が期待される魅力的なテーマであり、現在も多くのグループが様々な視点から研究を展開しています。特に表面では、分子を空間的に固定して利用し得る点で、気相や液相の均一分子系には無い機能を実現できるものと期待されています。講演では、最近の研究から、距離を隔てた活性サイト間の反応活性や、単分子列を2次元的に成長させるラジカル連鎖反応など、空間を意識した研究成果を紹介します。

《連絡先》触媒化学研究センター 分子集積反応場研究クラスター

原 賢二 (TEL: 011-706-9136)

主催：触媒化学研究センター

共催：グローバルCOE物質科学イノベーション

